

議会広報特別委員会研修報告

(令和6年11月6日～8日)

○参加者 広報委員5名、事務局1名

南相馬市議会広報実態調査と東日本大震災からの復興状況視察等

福島県、東京都

南相馬市議会広報の特徴は、毎回編集方針を決め全議員に周知徹底し、市民参加広聴会の内容、賛否が分かれた議案記事を詳細に掲載することに注力されており、先進地の事例として非常に参考になった。

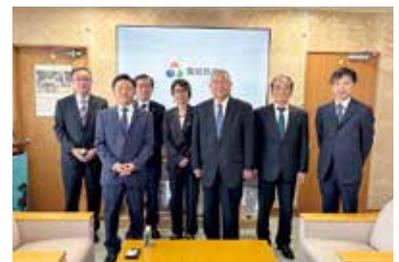
表敬訪問し対応いただいた門馬市長は、熊本地震後すぐに、災害を体験した市議として、本村に支援にお出でいただき、復旧へ貴重なアドバイスをいただいた。市は未曾有の災害、地震、津波で1,157人もの尊い命を亡くし、今も続く原発事故の影響で旧避難指示区域の小高区で人口減等厳しい状況が続いている。

市長のリーダーシップで経産省ロボット開発の実証拠点等新しい取り組みに着手されており、今後の発展が期待できるし、災害を経験した自治体同士として被災時の相互支援等、村との交流が進むことを願う。

市役所研修後、ロボットテストフィールド等市内各施設の視察、翌日は浪江町、双葉町、原発立地の大熊町を視察、震災時の状況、3重苦の厳しい現状を目のあたりにした。



市議会広報実態調査



被災時、支援いただいた門馬市長

議員研修報告

(令和6年11月19日～20日)

○参加者 議員13名、事務局2名

行政財産（いちき串木野市）を再生した取り組みと施設視察等 (吹上浜フィールドホテル、ふれあい温泉センター、知覧特攻平和会館)

鹿児島県

木の香湯を購入し、跡地に宿泊・温泉施設建設を計画している有限会社コロソ。いちき串木野市で行政財産（温泉センター、国民宿舎）を再生した取り組みを現地研修し施設を見学した。

国民宿舎を解体し建設された吹上浜フィールドホテル（ホテルとトレーラーキャビン、テントの宿泊施設稼働率80%以上 ペット入室可能）と多くのお客さんと賑わい再生した温泉センターを実体験した。

IT事業、アウトドア-地域活性化創生事業まで多角化に成功しているコロソの経営理念をお聞きし、木の香湯の最新再建計画、スケジュールについて説明を受けた。温泉は令和7年10月オープン予定であるが、工費-資材高騰により遅延する可能性があるとのこと。

2日目午前中、知覧特攻平和会館で説明を受け施設を見学した。戦死された隊員に本村出身者もいらっしや。帰村後、瑠璃の件を議題とする全員協議会が開催された。



植田取締役から説明を受ける議員



吹上浜フィールドホテル施設見学